

1988	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
6	•	•	•	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	•	•

● 毎月15日は川崎市民地震防災デーです。

備える。

準備。予備。整備。装備。守備。警備。
 そなえる…用意する、そろえる、用心する
 防備。常備。完備。不備。具備。兼備。
 そなえ…したく、用意、警戒、防衛
 備品。設備。備番。備員。備考。備忘。
 そなわる…準備ができる、身に付く
 ●●●ソナエ アレバ ウレイナシ!!



かわさき
 防災広報紙

NO.

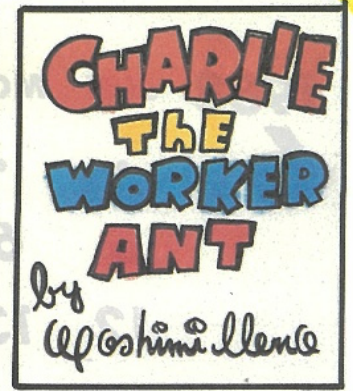
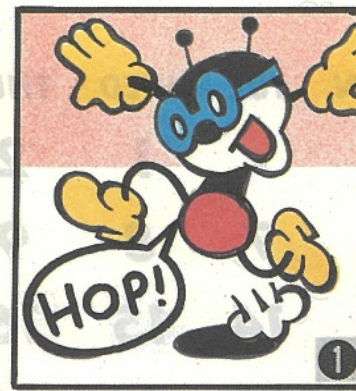
46

昭和63年5月31日発行
 発行●川崎市
 編集●土木局防災対策室
 〒210 川崎市川崎区宮本町1番地
 TEL.(044)200-2111内線2841

道をあけてください。
 雨の道を。

梅雨の備えはもうすんでいますか。

ちょっとした心の赤信号で、水害を事前に食い止めることができます。
 例えば、ふだん見過ごしがちな雨どいや排水溝の点検。
 枯れ葉や泥が通り道をふさいでいると、
 雨は別の道をさがして溢れだし思わぬ害をもたらします。
 また、この季節、天気予報に強くなりましょう。
 何ミリの雨が降るかとか、どんな警報や注意報が出ているかとか。
 いつもよりももう少し詳しい雨の最新情報を、頭の片隅にメモしておくこと。
 末期は集中豪雨の危険もあります。梅雨を甘く見ないで、万全の準備を。



梅雨はありがたい季節でもある。肝心なのは上手につき合うこと。

長雨・集中豪雨に注意しましょう

6月にはいると、急に雨の量が多くなり、1日に降る雨はそれほど多くなくとも、何日も降りつづくと、災害になる危険があります。また、短時間にしかも限られた地域に降る集中豪雨は、予報が難しく油断できません。

川崎市では、昭和60年の梅雨明け前日の7月14日に、幸区で1時間雨量が117ミリという集中豪雨に見舞われたことがありました。降ったのは19時から20時で、それ以外の時間には6ミリしか降っていません。一方、多摩区麻生区では18時から19時まで20〜30ミリの雨は降ったものの、19時以降は降りやんでいました。

この集中豪雨により、幸区をはじめ、川崎区、中原区の3区で、床上浸水29棟、床下浸水2、855棟の大きな被害をうけました。

梅雨入り前の注意事項

家の弱い箇所を補強する

雨戸やテレビのアンテナ、また煙突や屋根などは、梅雨入り前によく点検し、弱いところは補強しておきましょう。

雨水の流れをよくしておく

雨といは、こわれていないか、落葉や土砂がつかまっていないか、そして家の周囲の側溝や排水管は雨水が流れやすくなっているか、などを見直し修理や清掃を心がけましょう。

気象情報に注意する

テレビ、ラジオの気象情報に注意し、大雨のおそれのあるときは、買物や旅行はできる限り見合せましょう。また、停電や断水に備えて、懐中電灯・ロソク・トランジスタラジオ・飲料水などを用意しておきましょう。

避難するときは

がけくずれや浸水のおそれがあるために避難するときは、近所の人たちといっしょに、川やがけなどの危険な所を離れて通りましょう。道路が冠水している場合は、マンホールや溝にはまらないように、特に注意が必要です。(地震時の避難場所と風水害時の避難場所は違っていることがあります。風水害時は、近くの学校などへ避難して下さい。)

気象注意報・警報の名称変更

今年の4月1日から、天気予報などでお知らせする注意報・警報が変更されていますが、ご存知でしょうか。これからの季節には、新しい注意報・警報を耳にする機会が多くなります。(下図参照)

- 1 雷注意報↑雷雨注意報 (落雷等により被害が予想される場合)
- 2 乾燥注意報↑異常乾燥注意報 (最小湿度35%以下で実効湿度55%以下)
- 3 低温注意報↑異常低温注意報 (冬・5℃以下が予想されるとき)

(夏・16℃以下が数日続くとき) なお、注意報・警報の発表基準は、横浜地方気象台が発表する神奈川県内の注意報・警報に適用されるものです。

雨と風の注意報・警報

	暴風警報◎ (暴風雨警報)*	暴風警報◎ 大雨注意報 (暴風雨警報)*	暴風警報◎ 大雨警報 (暴風雨警報)*
風	強風注意報 (強風注意報)	強風注意報 大雨注意報 (変更なし)	強風注意報 大雨警報 (変更なし)
雨		大雨注意報 (変更なし)	大雨警報 (変更なし)

◎印は新設 *印は廃止 ()は改正前

注意報基準値(平地)
(1時間雨量20mm以上・3時間雨量30mm以上・24時間雨量50mm以上)

警報基準値(平地)
(1時間雨量40mm以上・3時間雨量70mm以上・24時間雨量150mm以上)

宮前防災コミュニティ基地完成

幸区、高津区、中原区に次いで本市4番目の防災コミュニティ基地が、宮前土木事務所(宮前区有馬2-6-4)敷地内に完成しました。この施設は、災害用備蓄倉庫の機能に加えて、情報の受伝達機能や応急医療機能をあわせもち、災害時における応急救護活動の拠点となります。

防災Q&A 1

問 急傾斜地崩壊危険区域とは何ですか?

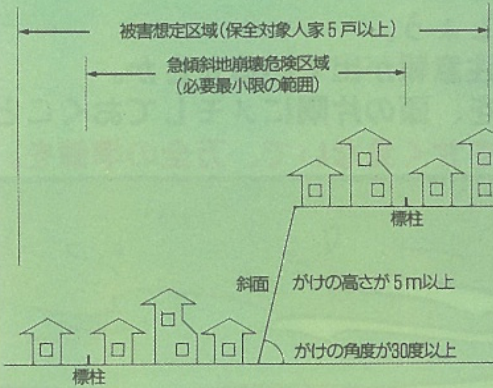
答 急傾斜地崩壊危険区域とは、「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき、都道府県知事が関係市町村長の意見をきいて指定した区域です。

指定の基準は、おおむね①傾斜度が30度以上②急傾斜地の高さが5m以上③崩壊により危害が生ずるおそれのある人家が5戸以上、となっています。

指定された区域では、崩壊を防止するため、水を放流したり停滞させることなど、いくつかの行為が制限されます。

川崎市では、58箇所が急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けています。

また、毎年梅雨入り前に、県と市で市内急傾斜地のパトロールを実施し、危険箇所の点検やがけくずれ防止のPRを行っています。



体験談 46 「水がいた」

高砂小学校4年(当時) 阿部省吾さん

8月5日、火曜日。いつものようにお母さんに起こされた。「ゴォー」とい音がする。まだ5時半なのに何をやってるのさ。ぼくはまたねた。するとお父さんが、「省吾、大雨だよ。外を見てごらん。」と言われた。それで急いで外を見ると、「ゴォー」とい音が雨音がふつふつと、さっきの工事の音のようなのだが、大雨の音だった。となりの小さな川があふれだしている。約15メートル先がこいきりであふれだして見えない。急いで着がえ、ペランダにのってみた。すごい風が吹いて、外を歩くと、すごい風で、息がでかなくなってしまう。家の中へはいった。急いでテレビのニュースをつけて見た。もうすでに、ゆかに浸水になっていて家がテレビにうつさなくなっていた。なんだか心配になってきた。お父さんが心配しながら、「きょうは8時までに、仕事に行かないか。」と言いつつ仕事に行きじゅんびをさせていた。ぼくのお父さんはけいさつで働いている。だから今日みたいな日は必ず仕事に行かないと、いけなかった。まもなくお父さんは仕事に行かなくなった。ぼくは心配になった。七北田川がはらんしたらどうしようかと思った。お母さんは、お父さんからのまわってきた電話を何度もかけていた。全然つながらなかった。ただ、「ジー、ジー」となっていた。次の日、七北田川に行ってみた。近くに小さな橋がこわれていた。畑の作物がしなびていた。ぼくは、初めて水がいたのおそろしさを感じた。小さい橋はすぐこわされてしまった。これからは水がいたによく注意しないといけないと思う。

昭和61年8月4日、6日の大雨による被害は、特に宮前、高津、中原、幸の4区に及んだ。特に宮前区、高津区、中原区、幸区に被害が集中した。被害者20人、負傷者10人、床上浸水1,991棟、床下浸水7,168棟。

昭和61年台風第10号大雨洪水被害記録から (仙石市提供)